

事 務 連 絡
平成 23 年 10 月 28 日

「新技術活用促進説明会」の開催について（ご案内）

新技術の活用促進を目的とした「新技術活用促進説明会」を下記のとおり開催しますのでご案内します。

記

名 称：新技術活用促進説明会（参加費無料）
開催日時：平成 23 年 11 月 21 日（月） 13 時 15 分～18 時 00 分
平成 23 年 11 月 22 日（火） 10 時 00 分～17 時 30 分
場 所：広島市中区上八丁堀 6-30
広島合同庁舎 1 号館附属棟 2 階「大会議室」
内 容：別紙プログラム（案）のとおり
聴講対象：中国地方整備局職員、地方公共団体職員、建設コンサルタント等
聴講申し込み：聴講申し込み用紙に必要事項を記載のうえ、平成 23 年 11 月 14 日（月）
までに申し込み願います。なお、聴講希望者が多数となりましたら申し込みをお断りする場合があります。

【問い合わせ・申し込み送付先】

事務局 中国地方整備局 企画部施工企画課

電 話：082-221-9231（代表）

F A X：082-511-6359

課長補佐 浅川政和（内線3453）

（E-mail: asakawa-m87dh@cgr.mlit.go.jp）

施工係長 山口正樹（内線3471）

（E-mail: yamaguchi-m87fa@cgr.mlit.go.jp）

【新技術活用促進説明会補足説明】

☆新技術活用促進説明会の開催趣旨☆

中国地方整備局では、公共工事に対するコスト意識の高まりの中、技術研究開発の促進や新技術の積極的な活用により、コスト縮減、品質・安全の確保、環境の保全に努めてきました。

新技術の活用については、新技術情報提供システム（NETIS）の運用により、開発・改良、試行・活用、導入効果の検証・評価という一連の流れを体系化し、評価結果については一般に公表を行っているところです。

この様な状況の下、工事の実施にあたり発注者及び施工条件に応じ適切な工法を選定していく必要がありますが、多種多様な工法が存在する中、さらに詳細な技術の特徴、適用範囲、従来技術に対しての優位性等について「技術の開発者が公共工事発注者、建設コンサルタント等に情報提供する場」が必要と考え、「公共工事等における新技術活用促進説明会」を開催する事になりました。

新技術活用促進説明会(1日目)

開催日時：11月21日(月) 13:15~18:00

場 所：広島合同庁舎1号館附属棟2F大会議室

13:15~13:25 開催挨拶
国土交通省 中国地方整備局 企画部

【河川分野】：防災・減災に資する技術 3技術

13:25~13:55 ①新技術：堤防などの質的強化におけるコスト縮減(深層混合工法)
タイトル：RASコラム工法 KT-980496-V
ライト工業株式会社

13:55~14:25 ②新技術：堤防などの質的強化におけるコスト縮減(矢板・杭の静的圧入)
タイトル：硬質地盤クリア工法 CB-980118-V
株式会社 技研製作所

14:25~14:55 ③新技術：施工期間の短縮
タイトル：スプライスカップ工法 CG-060012-A
極東興和株式会社

14:55~15:10 休憩(各社ブースにて質問等受付、PR)

【道路分野】：橋梁保全に関する技術 4技術

15:10~15:40 ④新技術：表面保護(表面含浸工ケイ酸塩系)
タイトル：高浸透性無機質コンクリート改質剤OSMO(オズモ) HK-070015-V
LINACK株式会社

15:40~16:10 ⑤新技術：ひび割れ補修(亜硝酸リチウム併用無機系クラック注入)
タイトル：リハビリシリンドー工法 CG-110017-A
井上建設株式会社

16:10~16:40 ⑥新技術：断面修復(大断面乾式吹き付け断面修復)
タイトル：コンクリート構造物の断面修復乾式吹付け工法 CB-020040-A
株式会社 クリテック・ジャパン

16:40~17:10 ⑦新技術：断面修復(塩分吸着剤による高防錆型断面修復)
タイトル：N-SSI工法 KK-100009-A
ライト工業株式会社

17:10~18:00 各社ブースにて説明の受付、新技術PR

新技術活用促進説明会(2日目)

開催日時：11月22日(火) 10:00~17:30

場所：広島合同庁舎1号館付属棟2F大会議室

【河川分野】：防災・減災に資する技術 2技術

- 10:00~10:30 ⑧新技術：液状化対策技術
タイトル：浸透固化処理工法 KT-990230-V
五洋建設株式会社
- 10:30~11:00 ⑨新技術：堤防などの質的強化（建設発生土の再利用）
タイトル：回転式破碎混合法による建設発生土リサイクル技術 KT-090048-A
日本国土開発株式会社

【道路分野】：橋梁保全に関する技術 8技術

- 11:00~11:30 ⑩新技術：床版補修・補強（剥落対策）
タイトル：タフメッシュ工法 KT-110012-A
鉄建建設株式会社
- 11:30~13:00 昼休憩（各社ブースにて質問等受付、PR）
- 13:00~13:30 ⑪新技術：床版補修・補強（剥落対策）
タイトル：クリアクロス工法 KT-110052-A
ショーボンド建設株式会社
- 13:30~14:00 ⑫新技術：（錆安定化塗装、電気防食）
タイトル：NKさび安定化防錆工法 SK-100009-A
鳥城エンジニアリング株式会社
- 14:00~14:30 ⑬新技術：（錆安定化塗装、電気防食）
タイトル：チタングリッド工法 KT-040042-V
（株）ピーエス三菱
- 14:30~15:00 ⑭新技術：橋梁点検・診断
タイトル：構造物点検用カメラ「DSカメラ」システム CG-090005-A
西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社
- 15:00~15:10 休憩（各社ブースにて質問等受付、PR）
- 15:10~15:40 ⑮新技術：橋梁点検・診断
タイトル：特殊高所技術 SK-080009-V
株式会社 特殊高所技術
- 15:40~16:10 ⑯新技術：その他（床版打ち替え）
タイトル：斜角門形カルバート CB-050060-A
共和コンクリート工業株式会社
- 16:10~16:40 ⑰新技術：その他（床版打ち替え）
タイトル：FRP合成床版 CB-980002-A
宮地エンジニアリング株式会社
- 16:40~16:45 閉会挨拶
- 16:45~17:30 各社ブースにて説明の受付、新技術PR

「新技術活用促進説明会」聴講申し込み用紙

所属等	役職等	氏名	11月21日	11月22日	備考

【聴講申し込み代表者連絡先】

氏名	電話	FAX	E-Mail

注1. 説明会は11月21日(月)と22日(火)の2日間行います。聴講希望日に○を記入して下さい。

注2. 聴講希望者が多数となりましたら申し込みをお断りする場合があります。

【聴講申し込み送付先】

中国地方整備局 企画部

 施工企画課 施工係長 山口正樹 宛

電話:082-221-9231(内線3471)

FAX:082-511-6359

E-mail:vamaguchi-m87fa@cgr.mlit.go.jp